

残暑お見舞い申し上げます

今年の異常気象は一体どうしたということでしょう？四万十川の水温が上がって、鮎も生きられないとか。41度になった四万十市では、風呂合わせでかき氷を41円にしたとテレビが報じていました。

一方で大雨による被害も多く、命を奪われる方も。ご冥福を祈ります。

「首の周りを冷やすと、血液が冷やされ、身体中が涼しくなります」と先月書きましたが、32度を越すと間に合わないと実感しました。保つのはせいぜい30分。水分はこまめに取らなければということも実感しています。

まだまだ猛暑が続くようですが、お元気でしょうか？

夏の旅行は東北へ

何回も書きましたが、いよいよ旅行の日が近づきました。8月20日現在29名のお申し込みになりました。人数の関係で費用が若干高くなりますが、お忘れなくご参加ください。

地震と津波、原発事故を忘れない旅です。

日程 8月30日(金) 31日(土) 1泊2日

集合 7時50分我孫子北口ふれあい広場前
大型貸し切りバス40人乗り使用

問い合わせ 栗原 7184-5480

高齢社会への対応を探る会イベント

詳細は来月お知らせしますが、お忙しい会員の方、是非その日を確保してご参加ください。

10月5日(土) 13:00~16:00

けやきプラザ2Fふれあいホール

妻が夫が親が要介護に！

その時、どうする！！

一自宅介護時代への備えを知ろう一

第1部 我孫子の現状と市民の声

第2部 時代が求める在宅医療

今年も県民提案事業に選定されました

超高齢社会への道をまっしぐらに進んでいる今、その寿命を感謝しつつも、対策を考えないわけにはいきません。今年も千葉県の「消費生活の安定及び向上に向けた県民提案事業」に応募して、審査を受けて選定されました。今、事業の実現に取り組んでいます。

日時 11月16日(土) 13:30~16:00

会場 アビイホール(イトーヨーカドー我孫子店3F)

仮題 あなたも参加しませんか~超高齢社会の安全・安心のまちづくり

内容としては高齢社会への対応を探る会と重なるところも多いのですが、第1部として我孫子の高齢者福祉を支えてきた市民団体に参加いただき、その活動の紹介と「活動から見えている高齢者の諸問題と提言」を5分間ずつお話いただき、団体への市民の参加を呼びかけます。今、11団体にご協力をお願いをしています。

また、第2部として淑徳大学准教授の結城康博先生をお招きして「高齢社会における契約システムの課題」のご講演をお願いしています。

第3部としては千葉県制作のDVD「悪質商法をシャットアウト！被害事例に学ぶ対処法」の上映をするという、欲張った計画です。

是非、新しいお友達をお誘いの上、ご参加ください。

詳細はチラシができてから。



食品に関する2題

①遺伝子組換え食品（GM）について

TPPが推進されると「遺伝子組換え食品」の輸入が自由化されるだろうと言われています。

1997年、トウモロコシの害虫アワノメイガが食べると、その害虫が死んでしまうという遺伝子組換えトウモロコシが許可されると言う情報が入って、つくばの農業環境技術試験所を見学したことがあります。

その組換えられた遺伝子を持ったトウモロコシには、虫がまるまると太って付いていて、これは有効な物かと疑問を持ったことがありました。また、害虫はアワノメイガだけでは無いだろうから、一つひとつその耐性を持つ技術開発のイタチごっこになるのか？とも。

しかしアメリカではほとんどがGMの種で長い間生産されて来ましたが、殺虫剤の使用が少なくなるのだから良いものとして。

今回、朝日新聞7月31日付けで、「遺伝子組換え効かぬ害虫」という記事が報じられました。99年間は出現しないはずが・・・と。

これは根を食べるネキリムシの仕業で、収穫する秋までに倒れてしまうのだそうです。もちろんネキリムシの駆除効果を持ったGMの種で生産しているものです。耐性虫の出現で、殺虫剤の使用が増えているのだそうです。

GM食品そのものへの信頼制は議論が分かれています。このようなものが選択の余地がなくなる仕組みには反対せざるを得ません。

②食品添加物の増加

2002年に339品目だった食品添加物は、今年8月に、436品目になりました。たぶん新聞も報道しないまま、徐々に増えているのだと思います。

私たちの会が発足したのは1974年、食品添加物AF2に発ガン性が発見された少し後でした。お豆腐やハム・ソーセージの保存を目的に使われていたものです。それまで食べさせられていた私たちはどうしたら良いのかと、日本の各地で消費者運動が起こりました。

今、科学的に作られた添加物が436品目、自然由来のものは1200種くらいとも言われています。これだけの食品添加物を、私たちは

毎日食べているのです。

安全性は一応現時点では検査したとして許可されています。しかしいろいろな問題を指摘する学者も多くいます。例えば、長年使われてきた自然由来のコチニール（エンジ虫の抽出物）は最近、アレルギーを起こす可能性を指摘されました。これらが正確に表示されなければ、私たちは安全を守ることはできません。今は用途別の一括表示で、すべてが個別に表示されてはいません。

新しい食品表示法では、これをどう扱うのか、これからの問題になります。特にかかる人が増えているアレルギーに対しては、しっかり表示をしてもらわないと困ります。また、外食・中食の表示も問題です。

今、企業側は詳しい表示をしなくて済むように、猛勉強を始めたそうです。消費者も猛勉強が必要なのですが、「細かい表示があっても読む人がいない」とあきらめてしまう消費者団体があって、難しい問題です。

千葉県消費者団体連絡協議会の県民提案事業で、「食品表示法と食品添加物」の話を、消費者問題研究所の垣田達哉氏にお話しいただきます。詳細は確定してからお知らせします。

9月の定例会

9月2日（月）13:30～16:00

我孫子南近隣センター 8F調理室

定例勉強会は東北旅行の感想などを話し合います。

広島・長崎の市長の平和宣言

例年のことですが、6日の広島、9日の長崎の平和祈念式典での市長の平和宣言を裏面に印刷します。ご一読ください。

今年のかかしは ???

朝日新聞の地方版に、手賀沼トラストの「かかしまつり」の記事が載りました。ちなみに記事の写真「あまちゃん」を作ったのは南新木のおうちのグループホームチーム。長島茂雄のはあらかきのお家のデイサービスチームの作成です。

× × × ×

我孫子では秋から冬の行事がいっぱいありますが、炎暑の夏からの準備です。これからもお知らせしますので、ご参加ください。